

すみれタイムス

SUMIRE TIMES

すみれ倶楽部会員様に年2回、日々の暮らしをちょっと楽しくしてくれる、素敵な情報をお届けしています。

2025 年 第28号

発行：株式会社 公益社

〒630-8113 奈良市法蓮町413番地

TEL/0742-23-2115

FAX/0742-26-3338

<https://www.narakoueki.co.jp/>

ようこそ お寺へ

浄土宗

こうしょうざん
迎接山

さいふくじ
西福寺

奈良阪に穏やかに時を重ねる歴史の寺

迎接山・西福寺は旧奈良監獄やコスモス寺として知られる般若寺にほど近い、奈良の北の玄関口である奈良阪に位置します。創建は平安初期の貞観年間（859～876年）に遡り、天台宗の高僧・慈覚大師円仁によって開かれたと伝えられています。江戸初期の1604年頃、弁譽明雄和尚の代に浄土宗へ改宗しました。奈良阪は、京都・伊勢・吉野へと通じる交通の要衝であり、東西・南北を結ぶ十字路として、物資と人の往来の拠点でした。東大寺の建築資材の運搬路としても活用され、歌姫街道と並ぶ主要な街道として賑わいました。

奈良阪の峠の頂上に位置する西福寺のある一帯からは、遠くに東大寺の屋根の両端で美しく輝く鴟尾が望めます。その景観は古くから人々に愛され、さまざまな人々の行き交いを通じて街道として栄えました。かつては、道沿いに商店が立ち並び、活気にあふれていたと伝えられています。往来する人々を迎えるこの地域は、平家物語に登場する平重衡が通り、浄土宗を開かれた法然上人の逸話がある場所でもあったのです。

西福寺の隣にある奈良豆比古神社の境内には、高札場が復元されています。高札場は現在の掲示板にあたるもので、幕府や藩の法令・禁令が提示され、旅人を守るべき心得を伝えていました。道端には道標石があり、人々の無事な



▲ 4月8日に行われる花祭りの様子

往来を見守っています。このように西福寺は、歴史のロマン街道と称される峠道の重要な拠点にあったことがうかがえます。



▲ 薬師如来立像

廃仏毀釈を経て守り伝えられた仏像

もともとこの地には、西福寺・善城寺・奈良豆比古神社の三つが一つの境内に並んでいました。しかし、明治の廃仏毀釈によって善城寺は廃寺となり、仏像は西福寺に移されました。

現在、西福寺には平安・鎌倉期の仏像が十体あり、そのうち六体は国の重要文化財に指定されています。平安時代の作と伝えられる本尊の阿彌陀如来立像は本堂に安置され、参拝可能です。善城寺から移された五体の仏像（木造釈迦如来坐像・木造薬師如来坐像・木造阿彌陀如来坐像・木造不動明王立像・毘沙門天立像）は収蔵庫に保管され、行事の際に公開されることがあります。ただし、すべての行事で拝観できるわけではなく、公開の機会は限られています。

これらの仏像は、戦乱や災害、空襲などの被害を免れ、地域の人々の手によって大切に守られてきました。本尊は創建以来、一度も解体修理を受けたことがなく、その漆の艶や木肌の風合いは千年前の姿を今に伝えています。特徴的なのは、檜の「割り剥ぎ技法」と呼ばれる伝統的な木彫技法で造られていることで、内部を空洞にして軽量化を図るとともに、湿度変化に強くなる工夫が施されています。



拝観データ

住所／奈良市奈良阪町2403
アクセス／近鉄奈良駅から青山住宅行きの奈良交通バスで15分
「奈良阪」バス停下車、徒歩3分
電話／0742-22-9070
参拝時間／9:00～17:00
拝観料／境内自由 駐車場／5台
＜行事案内＞
3月8日14:00～「薬師如来祈願会」
3月第4日曜日14:00～「新一年生入学祈願会」
4月8日13:00～「花祭り」
12月31日11:40～「除夜の鐘」
※毎月第4土曜日
14:00～「煎茶体験」1200円
15:00～「写経」1000円

煎茶を通じた交流が心の安らぎを育む

古の街道の面影を伝える西福寺では、毎月第4土曜日午後2時から「瑞芽庵流」の煎茶体験を開催しています。約1時間の体験の後には写経が行われます。講師は住職の弟であり日本茶インストラクターの吉水孝仙氏が務めています。「瑞芽庵流」は京都・宇治を拠点とし、藩主稲葉家に仕えた武家出身の西山水仙を流祖とする煎茶道の流派で、形式にとらわれない清談の場を重視しています。吉水氏は、瓢箪で作った杓子や団扇で結界を作るなど、季節ごとに遊び心あふれる趣向を凝らし、さまざまな演出や



▲ 日乃出製氷の水を使った水出し煎茶



▲ 炭火で焙じたほうじ茶



▲ 講師を務める吉水孝仙氏

実験を通して煎茶の魅力を伝えていきます。冬は炭火で焙じたてのほうじ茶を淹れ、夏は日乃出製氷の水を使った水出し煎茶を楽しめます。正月には梅干しと結び昆布入りの縁起茶「大福茶」も振る舞われます。

四季を彩る行事と心づくしの振る舞い

このほか西福寺では、季節ごとの行事に合わせてさまざまなお茶などの振る舞いが楽しめます。3月8日の「薬師如来祈願会」では、竹の器で燗した薬湯といわれる笹酒が振る舞われ、健康長寿を祈願します。参拝者は絵馬やお札を奉納し、古札の焚き上げも行われます。

3月の第4日曜日には小学生を対象とした「新一年生入学祈願会」が行われ、交通安全ステッカーや文房具が贈られます。

4月8日の「花祭り」では、お釈迦様と法然上人の誕生日を祝い、甘茶やベビーカー、煎茶、クラフトコーラなどが振る舞われ、参拝記念として「花まつりセット」が贈られます。

12月31日の「除夜の鐘」は午後11時40分から翌午前1時まで行われます。参拝者が一人ずつ鐘をつき、本堂では住職とともに念仏を唱え、甘酒が振る舞われます。

このように年間行事を通して西福寺は、古代から続く交通の要衝としての歴史と、平安から現代まで途切れなく守られてきた信仰、そして暮らしに息づく茶の湯や地域行事を通して、現在も古都奈良の文化と人々の交流を大切にしています。

(写真提供／西福寺)



▲ 薬湯といわれる「笹酒」



▲ 除夜の鐘を彩る陶器とろうそく

チャリティーイベント

近鉄けいはんな線 学研奈良登美ヶ丘より徒歩6分

人形・写真供養

開催

長く可愛がってきた人形や、家族の思い出が詰まった人形に感謝の気持ちを伝え、心置きなくお別れするために供養を行います。是非、ご家族でご法要にご参加ください。

11月15日(土) 9:00~15:00

場所/ **メモリアルホール登美ヶ丘** 生駒市鹿畑町64-1 ☎0120-51-0112 tel.0743-70-0112



人形・写真供養

受付 9:00~14:00
法要 & 法話 14:00~14:30

- ・供養代無料。お気持ちで日本赤十字社への募金にご協力ください。
- ・取り外しができない人形ケースのみ1つ500円で引き取り可能です。雛壇・お道具の引き取りはしておりません。
- ・写真はアルバムや額から外した状態でお持ちください。

メモリアルフォト撮影 & 写真のデータ化

9:00~15:00 小路谷写真館

- ・メモリアルフォト撮影(無料)

会員様限定
(当日入会の方も対象)
先着30名

- ・写真のデータ化(有料)

受付 9:00~13:30

供養する前に一部データ化してお持ち帰りいただけます。



※撮影した写真のデータは弊社で管理いたします。

焼き菓子の販売

10:00~ なくなり次第終了
社会福祉法人 こまどり会 喜蔵庵 出張販売

- ・焼き菓子の販売
一つ一つ丁寧に作られた焼き菓子を是非ご賞味ください。



生前整理の相談

9:00~15:00 アーネスト

完全予約制

- ・予約締め切り 11月8日(土)

- ・予約先 0120-51-0112

※予約がない場合はチラシの配付のみとなります。



事前相談

お葬式のあれこれ、普段聞けないことをぜひ、ご相談ください。

ご家族・ご友人をお誘いあわせの上ご来場ください。



すみれ倶楽部に

お友達を紹介して
いただいた会員様に



QUOカード
1,000円分を
プレゼント!

イベント当日のみ
ご紹介者様も割引価格にてご入会いただけます。

第9回 すみれ倶楽部

日帰りバス旅行

トロッコ列車と屋形船
保津峡と嵐山
に行ってきました!!



天候にも恵まれ、バスは一路トロッコ亀岡駅へと向かいました。赤やオレンジの鮮やかなコントラストがレトロな趣を漂わせるトロッコ列車に乗り込み、新緑に包まれた保津峡の絶景を眺めながら、爽やかな風とともに皆さまと特別なひとときを満喫いたしました!



トロッコ列車を降りたあとは、保津川へと徒歩で向かいました。風情あふれる屋形船に乗り込み、川の流れるに身をまかせながら、昼食のすき焼きを味わいました。皆さまと一緒に、和やかにお食事を楽しむことができました。



嵯峨野
トロッコ



屋形船

午後からは、オリジナルの七味作り体験を行いました。香り豊かな材料を調合しながら、それぞれお好みの味に仕上げていただきました。

皆さま真剣な表情で取り組み、完成した七味は湯豆腐にかけて試食。「美味しい」との声も多く、笑顔あふれるひとときとなりました。



七味作り
体験



バス旅行 行程表	
各地にて乗車	
9:00	バス
10:30	トロッコ亀岡駅→トロッコ嵯峨駅
11:30	徒歩移動
12:30	屋形船でお食事
14:30	嵐山自由散策
15:00	嵐山出発
16:00	七味作り体験
17:30	バス
各地にて降車	

今回の旅行では、会員の皆さま同士の交流も深まり、また皆さまの笑顔に触れることができ、スタッフ一同大変嬉しく思っております。

ご参加くださいました皆さまに、心より御礼申し上げます。



ありがとうございました!